

令和6年度 いわて森林づくり推進人材育成事業運営業務 業務仕様書

令和6年度 いわて森林づくり推進人材育成事業運営業務の受託者が行う業務内容及びその範囲は、この仕様書によるものとする。

1 目的

地域における森林整備活動を推進する人材を育成するため、森林の整備・保全等に関する幅広い専門知識と技術を有し、地域に根ざして関係者の合意形成を図る「いわて森林づくりコーディネーター」を育成する研修の企画運営を行う。

2 委託期間

令和6年5月〇〇日から令和7年3月7日まで

3 委託業務内容

研修全般の企画・運営の実施、その他付随する一切の業務

(1) 企画運営

ア 受講者の募集

- ・ 地域住民等による森林づくり活動のリーダー候補や林業経営体に所属する森林施業プランナーなど、地域の森林整備活動の核となり得る受講者14人程度を募集すること。

イ 開講式の開催

- ・ 受講者を一堂に集めた開講式を開催すること。その際、受講者に対してオリエンテーションを実施すること。

ウ 閉講式の開催

- ・ 受講者を一堂に集めた閉講式を開催すること。その際、受講者に対して「いわて森林づくりコーディネーター認定制度」について説明すること。

(2) 集合研修

① 環境重視の森林づくり研修

適切な間伐による針広混交林化や複層林化、広葉樹林化など、自然条件等に応じた多様で健全な森林への誘導をはじめ、伐採跡地や森林病虫害被害、気象被害跡地の確実な更新を行うための知識及び技術を習得するための研修の企画運営。

ア 開催数 : 前後期各1回(計2回)(延べ18時間程度)
〔前期(座学・現場、9時間程度)
後期(座学・現場、9時間程度)〕

イ 研修形態 : 座学、現場

ウ 研修場所 : 県内(会議室・研修室等、森林づくり現場)

エ 業務内容

a 企画・準備

- ・ この分野で活躍される専門家(大学教授相当)への講師依頼
- ・ 研修の企画・スケジュール調整

- ・ 資機材・資料等の準備、研修場所の事前確認
- b 運営・総括
 - ・ 企画に沿った研修の運営
 - ・ アンケート調査・研修の総括

② 森林づくり活動実践研修

地域住民等による森林づくり活動をリードし、県民の森林づくり活動への参画を促進するための知識及びスキルを習得するための研修の企画運営。

- ア 開催数 : 前後期各 1 回 (計 2 回) (延べ 18 時間程度)
- | |
|-------------------|
| 前期 (座学・現場、9 時間程度) |
| 後期 (座学・現場、9 時間程度) |
- イ 研修形態 : 座学、現場
- ウ 研修場所 : 県内 (会議室・研修室等、森林づくり現場)
- エ 業務内容
- a 企画・準備
- ・ この分野で活躍される専門家 (大学准教授相当) への講師依頼
 - ・ 研修の企画・スケジュール調整
 - ・ 資機材・資料等の準備、研修場所の事前確認
- b 運営・総括
- ・ 企画に沿った研修の運営
 - ・ アンケート調査・研修の総括

③ コミュニケーション・ファシリテーション研修

上手なコミュニケーションや活動の円滑化に必要な知識及びスキルを習得するための研修の企画運営。

- ア 開催数 : 前後期各 1 回 (計 2 回) (延べ 6 時間程度)
- | |
|----------------|
| 前期 (座学、3 時間程度) |
| 後期 (座学、3 時間程度) |
- イ 研修形態 : 座学・実践
- ウ 研修場所 : 県内 (会議室・研修室等)
- エ 業務内容
- a 企画・準備
- ・ この分野で活躍される専門家 (大学講師相当) への講師依頼
 - ・ 研修の企画・スケジュール調整
 - ・ 資機材・資料等の準備
- b 運営・総括
- ・ 企画に沿った研修の運営
 - ・ アンケート調査・研修の総括

④ 森林づくり活動安全講習

森林づくり活動を安全に実施するための知識及びスキルを習得するための研修の企画運営。

- ア 開催数 : 1回(3時間程度)
- イ 研修形態 : 座学・実践
- ウ 研修場所 : 県内(林業技術センター(機械研修棟))
- エ 業務内容
 - a 企画・準備
 - ・ この分野で活躍される専門家(岩手県伐木技術指導員相当)への講師依頼
 - ・ 講習の企画・スケジュール調整
 - ・ 資機材・資料等の準備
 - b 運営・総括
 - ・ 企画に沿った講習の運営
 - ・ アンケート調査・講習の総括

⑤ いわて森林づくりコーディネーターフォローアップ研修

いわて森林づくりコーディネーターの知識向上やコーディネーター活動に係る情報共有などのフォローアップ研修の企画運営。

- ア 開催数 : 1回(4時間程度)
- イ 研修形態 : 座学
- ウ 研修場所 : 県内(会議室・研修室等)
- エ 業務内容
 - a 企画・準備
 - ・ この分野で活躍される専門家(大学講師相当)への講師依頼
 - ・ 研修の企画・スケジュール調整
 - ・ コーディネーターへの開催案内及び参加者取りまとめ
 - ・ 資料等の準備
 - b 運営・総括
 - ・ 企画に沿った研修の運営
 - ・ アンケート調査・研修の総括

(3) 派遣研修

効率的・効果的な研修カリキュラムとするため、既存研修への派遣を組み合わせ実施
(派遣に要する経費を負担するもの)

① 地域林政アドバイザー養成研修 (前後期各1回(計2回))

岩手県林業技術センターが主催する林業行政やGIS・GPSの基本的な知識及びスキルを習得する研修への派遣(※技術士(森林部門のみ)、林業普及指導員、林業技士、森林施業プランナーの保有者は任意)。

- ・ 前期1回(座学、3日)、後期1回(座学・実践、2日) 受講者：5人程度

② 伐木等業務従事者特別教育(労働安全衛生規則第36条第8号)(1回)

林業・木材製造業労働災害防止協会岩手県支部が主催するチェーンソー作業における安全衛生知識及び技能の修得を目的とした特別教育への派遣。

- ・ 座学(9h)・実技(9h)、3日 受講者：5人程度

③ 刈払機作業従事者安全衛生教育(H3.1.21基発第39号労働基準局長通知)(1回)

林業・木材製造業労働災害防止協会岩手県支部が主催する刈払機作業における安全衛生知識及び技能の修得を目的とした安全衛生教育への派遣。

- ・ 座学(5h)・実技(1h)、1日 受講者：5人程度

(4) 安全装具貸与

研修を安全に受講するとともに、地域住民等による安全な森林づくり活動を推進するため、希望者に下肢切創防止用防護衣等の安全装具を貸与する。 貸与者：5人程度

安全装具	仕様
ヘルメット	バイザー・イヤーマフ付き
雨具	ジャケット・パンツ(高視認性)
チャップス	特殊繊維内蔵
防護ブーツ	プロテクション入

(5) 共通事項

ア 参加者の安全確保、補償対応

- ・ 参加者をはじめ指導にあたる関係者の安全確保に万全を期すること。
- ・ 必要に応じて傷害保険、賠償責任保険等に加入すること。

イ 遠隔地からの参加者への配慮

- ・ 遠隔地の居住者が研修に参加しやすくなるよう、滞在先を借り上げて用意するなど、経済的負担を軽減するよう配慮すること。(その他賃借料等)

ウ 感染症対策

- ・ 感染症の感染拡大が懸念される場合は、講義、演習及び実技の実施にあたり、検温や消毒、マスク着用、換気など感染症予防対策を行うほか、受講者同士の距離の確保や座席配置に配慮すること。

(6) 成果品

ア 「集合研修」及び「派遣研修」等に関する報告書

イ 参加者からの要望意識調査結果(アンケート調査)

4 計画書

業務の実施に際し、次の内容を記載した計画書を契約後速やかに提出すること。

- (1) 業務計画
- (2) 業務執行計画
- (3) 組織図、連絡体系図

5 報告書

この業務が完了したときには、速やかに業務完了報告書を提出すること。

6 帳簿等書類の保存年限

受託者が作成した帳票書類は、その帳票閉鎖の時から5年間保存すること。

7 個人情報の取扱い

個人情報については、個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）第66条第2項において準用する同条第1項の規定による安全管理措置を講ずる義務及び契約内容の特記事項について遵守しなければならない。